

一般社団法人 三重県作業療法士会 広報誌

OTみえ

No.139

2023.10

NEWS

48委員会について

—三重県作業療法士会の連携強化のために—

contents

【広報部からのお知らせ】

掲載内容について

会員の皆様へ：広報誌への掲載希望、要望についてご意見をお聞かせください。

広報部 e-mail: mieot.kouhou@gmail.com

[巻頭言]

48(よんぱち)委員会について 三重県作業療法士会 副会長 松本周二

[知人 de リンク]

三重県立子ども心身発達医療センター 北村紗緒梨

特定医療法人 暁純会 武内病院 池田優梨奈

[施設紹介]

医療法人 全心会 伊勢ひかり病院 成川峰子

[新任理事の紹介]

新任理事の紹介

[令和5年度一般社団法人三重県作業療法士会 定時社員総会]

令和5年度定時社員総会について 三重県作業療法士会 副会長 松本周二

定時社員総会と意見交換会に参加して 医療法人 永井病院 稲垣花音

[各部署、委員、ブロックの活動報告]

組織部より

広報部より

運転と作業療法委員会より

学術部より

啓発部より

[勉強会 / 研修会のお知らせの掲載について]

勉強会、研修会の詳しい内容は、三重県作業療法士会ホームページをご覧ください。 <http://mieot.com/info-cat/study/>

[賛助会員のご紹介]

日本モッキ 〒516-0008 三重県伊勢市船江3丁目17-19

Tel. 0596-65-6039 https://www.nihonmokki.jp/puzzle_rental/

株式会社システムネットワーク ヘルスケア事業部 〒530-0051 大阪府大阪市北区太融寺町2-18 9F

Tel. 06-6364-0529 <http://www.system-network.co.jp/company.html>

田中セイ株式会社 〒518-0444 三重県名張市箕曲中村207

Tel. 0595-63-7851 <https://www.tanakaseni.co.jp>

学校法人名古屋石田学園 星城大学 〒476-8588 愛知県東海市富貴ノ台2-172

Tel. 052-601-6000 <http://www.seijoh-u.ac.jp/>

[求人情報]

求人情報の詳しい内容は、三重県作業療法士会ホームページをご覧ください。 <http://mieot.com/info-cat/job/>

[編集後記]

表紙写真：尾鷲市 アナギの滝

Topics

よんばち

48 委員会について

三重県作業療法士会 副会長 松本周二



まず、はじめに 48 委員会とは？ですが、「日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会 48 団体連携協議会という」と定義されています。

目的は、「一般社団法人日本作業療法士協会と 47 都道府県の作業療法士会が連絡提携を緊密にして、協会と士会の円滑な運営と進展を図ること」です。

事業内容は、以下の通りです。

- (1) 協会長と士会長との協議の場である協会長・都道府県士会長会議の開催
- (2) 協会と士会の円滑な運営と推進を図るために必要な施策の立案および実施の検討
- (3) 協会と士会、士会間の情報提供および意見交換
- (4) その他、本協議会の目的を達成するために必要な事業

前身の 47 都道府県委員会は、47 都道府県との情報共有する機会を確保するために行っており、①各士会の状況に応じて活動を活発化できるよう協力・支援する。② PDCA サイクルが 47 都道府県委員会⇒各士会⇒各事業所へ連動できるようになる。③各士会全体の PDCA サイクルの中でいくつもの事業の PDCA サイクルが周り続けるようにする、と定義づけされていました。48 委員会は、必要な施策、実施等、47 委員会より協会と士会の関係性を強固なものにしようとしています。

実際、日本作業療法士協会 2023 年度重点活動項目では、それぞれの地域で共生社会の構築に寄与する作業療法を実現するための組織体制整備の推進、とされています。第四次作業療法 5 ヶ年戦略の構造に即して、①地域共生社会 5 ヶ年戦略関連、②組織力強化 5 ヶ年戦略関連の 2 つを大きな柱としています。この 2 つの課題も 48 委員会が大きく関係していると思います。

さて、2023 年度初めての 48 委員会が 6 月 10 日(土)に Web 開催されました。47 都道府県の会長、理事等、出席者数は 121 名でした。

プログラムは以下の通りです。①協会長からの報告、②協会組織改編について、③国際部 (APOTC 実行委員会より：海外研修助成制度の改定に関する説明、APOTC に向けた抄録作成研修会の案内、APOTC 演題登録開始の報告と要点)、④生活環境支援推進室より報告、⑤地域社会振興部 (地域包括ケア推進班)より報告。また午後からは、コロナ禍とアフターコロナにおける士会運営についてのグループディスカッションが行われました。

5 月の選挙で就任された山本伸一新会長からは、「組織率」についての報告が行われました。副会長時代より組織率対策委員会を立ち上げ活動してきた経緯の報告でした。組織率向上に向けた取り組みでは、①組織率対策に関する部署の設置と運営、②協会・士会への入会促進事業の強化、③各種調査の検討と実績・分析を行い、特にその中でも学校養成施設学生に向けての説明、士会での取り組みの促進に力を入れていました。そのような中で 2022 年度には入会者数と退会者数が逆転しており更なる組織率向上への対策が必要な状況となっています。

今年度の 48 委員会は、第 4 回まで予定されており「協会＝士会」との連携を強化してそれぞれの運営に活かしていく予定です。

知人 de LINK

三重県立子ども心身発達医療センター 北村紗緒梨

皆さまこんにちは。小山田記念温泉病院の伊藤奈々子さんからご紹介いただきました、三重県立子ども心身発達医療センターの北村紗緒梨と申します。



Q: 現在の所属と分野について

肢体不自由児や神経発達症児の入院・外来リハビリに関わっています。入院に関しては、OTの対象は脳性麻痺児が多いのですが、子ども一人ひとりのライフステージにあった目標を決め、短期間の集中的なリハビリ介入を行っています。

Q: 仕事のやりがいや面白いと思うこと

子どもと遊びを通して関わるOTでは、機能的な向上を目指すことも大切ですが、何より子どもにとってOTが“楽しい時間”になることを個人的な目標にしています。自分の気持ちを言葉にすることが難しい子、一人で座ることが出来ない子、落ち着いて課題に取り組めない子…様々なお子さんがいますが、OTの時間に「出来た!」「楽しかった!」と感じて帰ってもらえたらなと思い、日々奮闘しています。子どもたちと過ごす時間は楽しく、いつも元気をもらっています。

Q: プライベートな趣味・特技・マイブームなど

最近はコーヒーをフレンチプレスで淹れることにはまっています。パン屋巡りも好きなので、お休みの日に美味しいパンと淹れたてのコーヒーで優雅に過ごす時間がお気に入りです。おすすめのパン屋さんがあれば、ぜひ教えてください。

Q: 次へリンクする方とのエピソードなど

今回は元同僚で、昨年大変お世話になった花あかり訪問看護リハビリステーションの古市愛理さんを紹介させていただきます。これからも、同じ小児分野のOTとして仲良くしてもらえると嬉しいです。どうぞよろしく願いいたします。



特別医療法人暁純会武内病院 池田優梨奈

こんにちは。前回、医療法人紀南会熊野病院の金野あやねさんよりご紹介いただきました、特別医療法人暁純会武内病院の池田優梨奈です。



Q: 現在の所属と分野について

現在、私は回復期リハビリテーション病棟で、約5年間勤務させていただいております。入職当初は、退院までの経過や退院先での生活に困ってしまうことはないかと、不安を感じながらの勤務でした。しかし職場の先輩方の熱心な指導や優しい声かけ等をしていただき、今では患者様の退院先の生活を見据えたりリハビリが少しずつ出来るようになってきました。

また退院後の生活を患者様や患者様のご家族と一緒に考え、現在どんなリハビリが必要かを考えることに回復期リハビリテーション部の楽しさを感じています。

Q: プライベートな趣味・特技・マイブームなど

よさこい鑑賞です。津市では秋に行われる「安濃津よさこい」名古屋では夏に行われる「にほんどまんなかまつり」をよく見に行きます。

演舞を見るととても感動しますし、元気を分けてもらいます。また数年前まで名古屋のチームに少しの間でしたが所属し、たくさんのお祭りに参加させていただきました。よさこいは夏にたくさんお祭りがあるので練習は暑い中に行います。体力的にしんどいことが多いですが、チームのみんなと一つの作品を作り上げ踊ることにとっても達成感を感じられます。

Q: 次へリンクする方とのエピソード

今回は専門学校の後輩であり、医療法人社団主体会小山田記念温泉病院に勤務されている、坂田翔平さんを紹介させていただきます。よろしく願いいたします。



施設 紹介

医療法人全心会 伊勢ひかり病院

成川峰子



1. 施設紹介

伊勢市にある当院は、令和5年3月1日に「伊勢慶友病院」から「伊勢ひかり病院」として、名称変更し新築移転をしました。移転した病院の敷地内には、リハビリ公園、介護老人保健施設、保育園、スーパーなどが併設されており老若男女が行きかう一つの街のようです。病院の機能としては、外来診療に加え、入院は一般・回復期・療養病棟、院内には介護医療院を有し、通所リハビリ、訪問リハビリも開設しておりますので、入院から在宅生活まで全ての期間のフォローを行うことが可能です。また、透析センターも併設され、入院外来患者様ともに受け入れております。その中で、リハビリテーション科は患者様の回復と生活の質の向上を支援する重要な役割を果たしています。当科は、作業療法士14名、理学療法士35名、言語聴覚士4名、リハ助手6名からなるチームで構成されており、総合的なリハビリテーションプログラムを提供し、患者様一人ひとりの個別のニーズに合わせたケアの提供を重視しています。

2. 仕事紹介

当院のリハビリテーション科の仕事は、患者様の身体的な機能や日常生活動作の向上をサポートすることです。その中で作業療法士は、患者様の能力やニーズを評価し、適切なリハビリテーションプランを作成します。また、リハビリテーション科のチームメンバーと協力して、継続的な評価や治療を行い、患者様の回復プロセスをサポートしています。特に具体的な取り組みとしては、食事・入浴・着替えなどの基本的な生活動作の練習や、家事や自己管理などの社会的な生活動作の支援を行います。入浴動作に関しては、模擬動作や数回の実践練習だけでなく毎回、入浴に作業療法士が介入しています。“予想していたよりも出来た!”や“えっ、こんなやり方を家でもするつもり?”など、実際の場面を見ることで、訓練では把握できていなかった視点にも気づくことができ、より具体的な指導や援助が来ているのではないかと感じております。また、入院～在宅全ての対象者において生活行為向上マネジメントを意識し、機能面だけに捉われず、「活動」「参加」に患者様・利用者様と共に目を向け、自己の能力を

最大限に発揮し、自立した生活を送ることを目指し支援しています。

私たちの生活スタイルを一変した COVID-19 が5類となり面会が解除され、今後、退院前訪問など、家族様との関わる機会も再び増えてくるため、家族や介護者への教育や支援も重要な要素と捉えて、支援を行っていきたくて思っております。

3. 今後

伊勢ひかり病院リハビリテーション科は、最新の施設と専門的なスタッフが揃っており、患者様の回復と生活の質の向上をサポートしています。作業療法士をはじめとするチームメンバーは、患者様の個別のニーズに合わせたケアを提供し、生活行為向上マネジメントを通じて患者様の自立を促進します。入院から在宅生活まで多岐にわたって携われるため、患者様の健康と自立を第一に考え、今後も地域の皆さまから親しまれるようなリハビリテーション科でありたいと思っています。



[新任理事の紹介]

新任理事からのご挨拶

地域リハビリテーション部 部長

伊藤 正敏

(JA 三重厚生連 三重北医療センター 菰野厚生病院)



はじめまして。今年度より理事を拝命いたしました伊藤正敏です。現在は地域リハビリテーション部で部長をさせていただいています。地域リハ部ではたくさんの部員の方々に支えていただき、会員の皆様の力を地域の住民に届けられ、作業療法のマインドで住民の方々が住み慣れた場所で、その人らしい生活を継続できることを目指しています。

簡単に自己紹介をさせていただきます。三重県厚生連(いなべ総合病院⇒鈴鹿中央総合病院⇒菰野厚生病院)で勤務し16年目になります。父にだけ反抗期の息子と、パパイヤ期の娘を持つ2児の父です。患者さんには趣味は何ですか?と聞く毎日ですが、私自身趣味という趣味がありません。が、子供からは「会議が趣味やろ」と言われながら、楽しく県士会活動にも取り組ませていただいています。会員の皆様には迷惑をかけることもあるかもしれませんが、楽しんでいただけるように努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

広報部 部長

渡邊 誠

(藤田医科大学七栗記念病院)



今年度より理事を拝命いたしました渡邊誠と申します。現在は広報部の部長をさせていただいております。広報誌やHPを通じ、部員の皆様と三重県作業療法士会の活動や作業療法の魅力が伝わるように努力しております。

私は、藤田医科大学七栗記念病院で作業療法士としてスタートを切り、現在18年目となりました。回復期リハビリテーション病棟で日々臨床をしております。専門分野は高次脳機能障害分野で、高次脳機能学会の代議員もさせていただいております。出身は岐阜県ですが、三重県に移住し20年近くになりました。三重県は食べ物も美味しく、暖かくて住みやすいので、個人的にはとても気に入っています。少しでも三重県の方々のお役に立てる事ができるように努力したいと思っております。県士会活動は、実習指導者講習会や東海北陸作業療法学会などで参加させていただき、大変貴重な経験をさせていただいております。会員の皆様のお役に立てるよう、尽力したいと思っております。今後ともどうか宜しくお願ひ致します。

[定時社員総会の報告]

令和5年度一般社団法人三重県作業療法士会 定時社員総会について

三重県作業療法士会 副会長 松本周二

一般社団法人三重県作業士会の令和5年度定時社員総会は、6月11日(日)10時より4年連続 Web 開催にて開催されました。今回の委任状数は458名、そのうちWeb参加者数は82名となりました。最初に、社員総会について説明させていただきます。社員総会は一般社団法人の重要事項等を決定する「最高意思決定機関」です。全ての社員で構成され、社員は原則一人一個の議決権を持ちます。一般社団法人にとって重要な事項、例えば役員の選任や解任、定款変更などを行う場合に開催され、社員による決議が行われる場です。今回は、初めに田中会長から、今年度の方針についての説明がありました。三重県作業療法士会は作業療法士の質

の担保、作業療法の啓発、組織の運営の3つの柱を中心にして活動していくということでした。

議案は以下の通りで全ての議案が承認されました。

1号議案 令和4年度事業報告

2号議案 令和4年度会計決算報告

3号議案 令和5年度事業計画案

4号議案 令和5年度予算案

5号議案 令和5年度・6年度役員選挙

第5号議案の役員選挙では、監事1名、理事12名が選任されました。

これをもって社員総会は終了、閉会となりました。



定時社員総会と意見交換会に参加して

医療法人永井病院 稲垣花音

初めて総会に参加させていただきました。三重県作業療法士会について、どのような活動をしているかなど分からない事ばかりでしたが、総会に参加して各部署の活動内容について詳しく知ることができました。

意見交換会については、他の勤務地で働く先輩方の話を聞ける貴重な場でした。お話を聞くばかりでなく、私にも話す機会があり緊張しましたが成長できる良い機会になったと思



います。他の病院・施設や先輩方がどのように働いているのか、どのように考えているのかについても知ることができ、大きな学びとなりました。また機会があれば今回は参加できなかった別領域の意見交換会にも参加したいと思いました。

【各部局、委員、ブロックの活動報告 1 組織部より】

令和5年度新入会オリエンテーションの報告

組織部長

三重県立こころの医療センター 牧野有華

令和5年5月22日(月)19:30からWeb上にて新入会オリエンテーションを開催しました。県士会からは担当の事務局を筆頭に財務部、教育部、組織部、地域リハビリテーション部の部長や班長が出席し、新入会された会員の皆様に知っておいてほしいことをお伝えしました。

財務部からは“入会の手続きや県士会費の振り込み方法”など、教育部からは“日本作業療法士協会の生涯教育制度”について、組織部からは“県士会の組織がどのような活

動をしているか”を、地域リハビリテーション部からは“地域で活躍できる作業療法士育成研修”や“修了証”について限られた時間の中で説明しました。

この春、養成校を卒業された会員さんや県外から転入された会員さんは、就職してもうすぐ2か月経つ時期でしたので疲れもあったと思いますが、最後まで話を聞いていただきありがとうございました。



【各部局、委員、ブロックの活動報告 2 広報部より】

三重県作業療法士会の入退会方法の変更について

広報部 渡邊 誠

昨年度までは、三重県作業療法士会の入退会手続きには、事務局へ書面による提出が必要でしたが、本年度から、書面による手続きは廃止し、HPから申請可能となりました。

入会申込フォームについて

- ◇三重県作業療法士会 HP の「会員手続き」にある入会申込用フォームにてお願いします。
- ◇各種申込（他都道府県からの転入・登録情報の変更・再入会）の手続きも HP 上で行なってください。

三重県作業療法士会 HP の入会申込用フォーム

【各部局、委員、ブロックの活動報告 3 運転と作業療法委員会】

免許更新が厳格に！

運転と作業療法委員会 伊藤玲子



道路交通法改正(令和4年5月)により、
75歳以上の免許更新が厳格に！

改正のポイント

①認知機能検査の検査方法の変更

現行の「時間の見当識・手がかり再生・時計描画」の3項目から時計描画が廃止され、「手がかり再生・時間の見当識」の2項目に変更されます。

②高齢者講習が一元化

現行の「認知機能検査の低下しているおそれがない・認知機能が低下しているおそれがある・認知症のおそれあり」の3区分から2区分に変更され、今まで認知機能検査の検査結果に基づき、「2時間講習」「3時間講習」に分かれていた高齢者講習が、2時間の講習に一元化されます。

③運転技能検査の新設

過去3年以内に「一定の違反歴」のある75歳以上の高齢運転者には、免許更新時等に運転技能検査の受検が義務付けられ、合格しない場合は運転免許の更新はできません。

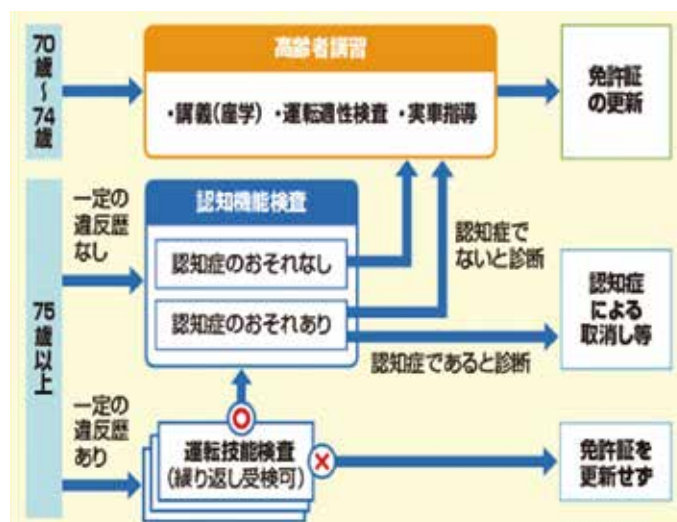
*「一定の違反歴」とは・・・

信号無視、通行区分違反、通行帯違反、速度超過、横断等禁止違反、踏切不停止等・遮断踏切立入り、交差点右左折方法違反等、交差点安全進行義務違反等、横断歩行者等妨害等、安全運転義務違反、携帯電話使用等。

*三重県では、運転免許センターと県内20か所の自動車教習所で受検が可能です。

免許更新期限の6か月前から受検できます。

高齢者の運転免許更新の概要



(出典：全国交通安全協会)



[各部署、委員、ブロックの活動報告 4 学術部より]

「事例報告のすすめ」に参加して

主体会院総合リハビリテーションセンター
作業療法士 徳田桃子

令和5年7月27日にオンライン開催された「事例報告のすすめ」に参加させていただきました。参加のきっかけは、事例報告をする際にどのような考え方、進め方が良いのかよく分からなかったからです。今回の研修会でシングルケースの発表に加え、各分野の先生から事例報告の進め方を学ぶことが出来ました。また、事例報告を進める上で大切なことは臨床の疑問を大事にしていくことだと分かりました。

現在、私は回復期リハビリ病棟にて脳血管障害のある患者様を担当しています。麻痺の程度、高次脳機能障害などの患者様によって様々な症状がみられる中で自分の介入方法は本当に適切なのか日々悩むことが多いです。事例報告では、そんな疑問を研究に繋げて自分自身の臨床能力を向上させられる良い機会だと考えました。また、この研修会では研究の考え方だけでなく抄録の書き方や聞き手に伝わる発表方法、スライド作成まで具体的に分かりやすく学びました。

今回の研修会で学んだことをもとに、事例報告を進めていきたいと思います。講師の先生方、ありがとうございました。

[各部署、委員、ブロックの活動報告 5 啓発部より]

令和5年度 高校生へ作業療法体験・見学会を実施しました

啓発部
鈴鹿医療科学大学 島崎博也

4年ぶりとなる啓発部主催による高校生作業療法体験・見学会を、令和5年7月21日(月)～26(土)の期間で実施いたしました。本年は、県内57施設に受け入れ協力をいただき、高校生より希望のあった24施設へ30名の高校生に参加していただきました。

高校生30名の内訳は「1年生8名、2年生9名、3年生13名」であり、29名の参加高校生にアンケートを実施できたので報告します。

作業療法を知っていた高校生は、29名中28名であり、参加学生のほとんどが知っていました。知った時期は、高校が16名と多く、次に中学が11名でした。どこで知ったかとの問いには、学校、教材、家族、インターネットで知ったという意見が多くみられました。

学生の感想では、「仕事内容について詳しく知ることができた」、「理学療法との違いを知ることができた」、「とても良い仕事だと感じた」、「実際に現場の雰囲気を知られて興味や関心が深まった」、といった率直な意見や、「素敵な職業だと思った」、「作業療法をやってみたいと思った」などといった素敵な意見もあり、参加者全員が見学会に参加して「作業療法に対する興味が深まった」と回答をしていました。これらの結果を得て、啓発部としなくてもCovid-19が猛威をふるう中でしたが、「実施して良かった!」と思うことができました。施設ご担当の皆様方には、感染対策でいろいろな制限があ

る中で対応下さり、本当に感謝いたします。

本年は、県内の57施設に受け入れの承諾をいただき、参加者がいなかった残りの33施設の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。しかしながら、多くの受け入れ施設があるということで参加高校生における施設の選択肢が広がることや、高校進路指導の先生に対し非常に高い啓発効果を認めているのも事実です。県士会の皆様方には、本活動を来年度も継続的に実施して参りたく思いますので、是非ともご協力いただけますようお願い申し上げます。

作業療法 体験/見学会
実際の現場で「作業療法士」の仕事を見てみよう!

【期 間】2023年7月24日(月)から7月29日(土)まで
【対 象】作業療法士またはリハビリテーションに関心のある高校生
【内 容】作業療法業務の見学・説明、施設見学、作業療法体験など

- ※実際の仕事場面を見学できます
- ※現場で働いている作業療法士より説明を受けることができます
- ※働く施設の見学や作業療法場面を体験することができます

※参加をご希望の方は……
各高校よりお申し込みください
締切日:2023年6月22日(金)

三重県作業療法士会
ホームページも見てね!

※ご質問やご質問などがございましたら、下記連絡先の「事務局」までご連絡ください!

一般社団法人 三重県作業療法士会
事務局 電話: 059-220-0200 三重県高松市南町1000番地1
鈴鹿医療科学大学 リハビリテーション学部 作業療法専攻
E-mail: ohts@shimizu.ac.jp

TEL(059)-383-8200(三重県内線 9352) FAX(059)-383-8866(内線)

呼びかけのチラシ

[賛助会員のご紹介]

NihonMokki のパズルレンタルのご案内

指先運動とパズルで脳トレ! 科学誌ニュートンにコラムを掲載していた Asobidia の本格パズルが定期的に届きます。

レンタルなので、パズルに飽きたところに新しいパズルが届きます!

お問い合わせは こちらの QR コードから



日本モッキ

https://www.nihonmokki.jp/puzzle_rental/

0596-65-6039

e-mail wood@nihonmokki.jp

Puzzle Rental

vi-dere

Vi-dere(ウィデーレ)はVR技術を用いて、机上検査ではできなかった、三次元的評価を実現しました。

- 無視領域をマッピングを用いて可視化
- 独自のスリットシステムによる介人訓練が可能
- 日常場面に近いADL訓練課題も搭載(食事・通路通過など)

SYSNET



撮影協力: 亀田リハビリテーション病院様

視覚認知領域を定量的にマッピング化かつADL場面を含めた評価・訓練が可能になりました



株式会社システムネットワーク

衣食住は、生活の基本です。

あらゆる人々が快適に着心地の良い衣服を選んで欲しいと願っています。それは高齢者、障がい者の方も同じです。当社は高齢者の暮らしに寄り添い、溶け込むことを最優先に、より良い生活を送るための洋服を提案しています。衣服のことでお困りごとがあれば、お気軽にお声掛けください。



半開なのでかぶりやすい



持ちやすい形状



円背・前傾の方に対応



当社は洋服の機能をわかりやすくするために単純なデザイン説明(ピクトグラム)を使用しています。

田中センイ株式会社 担当者: 田中友明

〒518-0444 三重県名張市箕曲中村 207

TEL: 0595-63-7851

HP: <http://www.tanakaseni.co.jp>



星城大学大学院 健康支援学研究科

健康支援学領域

障害・リハビリテーションや健康支援・障害予防のための環境と方法を科学する
障害発生後のリハビリテーション健康支援と中高年者の心身の健康保持増進に向けた生活健康
支援に関する知識と技術を普及できる臨床家と研究教育者を養成

2024年度 大学院 生募集

【お問い合わせ】 星城大学大学院入学試験係

〒476-8588 愛知県東海市富貴ノ台 2-172 TEL.0120-601-009 FAX.052-601-6010
URL <https://www.seijoh-u.ac.jp/graduate/> e-mail:nyushi@seijoh-u.ac.jp

[勉強会 / 研修会のお知らせの掲載について]

勉強会、研修会の詳しい内容は、三重県作業療法士会ホームページをご覧ください。

<http://mieot.com/info-cat/study/>

[求人情報のご紹介]

求人情報の詳しい内容は、三重県作業療法士会ホームページをご覧ください。作業療法士会ホームページをご覧ください。<http://mieot.com/info-cat/job/>

[編集後記]

本号の編集集中の9月時点ですが、まだまだ暑い日が続きます。今年度は、報道でもご存じのとおり、猛暑続きでした。会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか？

新型コロナウイルスも5類に変わり、お盆休みに帰省するなど、以前の暮らしが少しずつ戻ってきた気がします。医療機関では世間並みとはいかないまでも、病院へお見舞いに見えるご家族の方も見かけるようになりました。少しでも早く、以前のように心から願っております。

さて、今年度から日本作業療法学会の会長は山本会長に変わり、新たなスタートを切りました。今後は、会長が掲げた「現場のため」を最優先にした改革が進められていくかと思えます。三重県作業療法士会も今まで以上に積極的な活動が求められることかと思えます。会員の皆様のお力をお貸しいただけると幸いです。今後ともどうか宜しくお願い致します。

(編集：渡邊 誠、部局員：宮坂裕之、伊藤篤史、岡田拓朗、萩野 創)

発行所

〒514-1296
三重県津市大鳥町424-1
藤田医科大学七栗記念病院内
一般社団法人三重県作業療法士会 広報部
発行責任者：田中一彦

事務局

〒512-1111 三重県四日市市山田町5538-1
小山田記念温泉病院 リハビリテーションセンター内
一般社団法人三重県作業療法士会 事務局
TEL：059-328-1260
FAX：059-337-9511
e-mail：mieotjim@yahoo.co.jp